

<週報No. 2,812> 2,921 回例会

2017年7月28日(金)

■会長／八幡 一成 ■幹事／北川 和彦

◆司会＝平林明 S A A

◆ゲストビジター＝関邦則 R I 2 6 0 0 地区ガバナー、丸山裕之ガバナー補佐、荻原年(東京神田 R C) 和子様ご夫妻

◆出席報告

本日	92.31%	4名欠席
前回訂正	92.50%	3名欠席
前々回訂正		

◆ラッキーナンバー＝No.30 小平直史君

◆ニコニコボックス ●八幡一成君、北川和彦君＝本日は関ガバナー宜しくお願いします●三井章義君＝関ガバナーようこそおいで下さいました。心より感謝申し上げます●早出由男君、小林恭一君、有賀昭彦君、山崎晃君、森幸俊君、小口武男君、増沢洋太郎君、小口秀孝君、藤森和敏君、川村総一郎君、折井俊美君、小口泰幸君、河西正一君、藤森郁男君、伴在賢時郎君、小平直史君、奥村達也君、朝倉英仁君、竹上幸浩君、平林明君、大和眞史君、大岩慎治君、小針哲郎君、菊池俊樹君＝関ガバナー、丸山ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。本日は宜しくお願いいたします●菊池俊樹君＝先週欠席申し訳ありません●小平直史君＝ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・八幡一成会長＝前は創立10周年の記念誌の中から諏訪クラブのチャーターナイトのお話をしました。その記念誌には、諏訪クラブ設立当時の事柄もいろいろと書かれていました。設立当時のことは三井章義会員や藤森郁男会員などの先輩方から、折りに触れお話をお聞きしていますが、10周年の記念誌の中から改めてご紹介したいと思います。

諏訪クラブ創立日は60年前の1957年(昭和32年)6月11日です。私はこの日が第1回の例会日であると思っていました。しかし、この6月11日は第1回の例会日ではなく設立総会が開かれた日でした。設立総会は6月11日に当時の諏訪市民会館の畳の間で、松本ロータリークラブの役員さんを招いて行われ、そこで初代会長

は竹屋の藤森伝一さん、初代幹事は亀源の松井澄寿さんと決まり、チャーターメンバーは21名でした。

国際ロータリーに提出する書類は、幹事の松井さんが英文タイプライターで作成して、松本クラブの武居幹事さんによって当時の大垣ガス社長の戸田ガバナーに提出したのが6月15日、同日にチャーターフィーを払い込み、6月27日に国際ロータリーへの加盟が承認されています。これらは6月後半のことで、ロータリーの年度末にあたるので、その事務処理は慌ただしかったことだろうと思います。

第1回例会は設立総会から10日後の6月21日金曜日に開かれています。出席者は16名。時間は12時30分から、場所は布半で行われています。それ以来、例会時間、曜日、例会場ともに60年間変更なく、本日の第2921回例会に到っています。当時の一回の食費は100円、入会金は5,000円、年会費は20,000円と記録されていました。

松本クラブから熱心に諏訪クラブ設立を勧められていましたが、「皆が容易に設立に踏み切れないのは、毎週例会を開くのがお互いに至難である」と初代会長の藤森伝一さんが書かれていました。想像するに毎週の例会を運営することと、毎週の例会に出席することの両方に難しさを感じていたのだろうと思います。この辺りは大先輩がたも私と同じような思いを持っていたらしく、とても親しみを感じました。本日は諏訪クラブ設立当時のお話をさせていただきました。

◆幹事報告・北川和彦幹事＝①関ガバナー、丸山ガバナー補佐ようこそお出で下さいました。本日はよろしくお願います。また、東京神田 R C の荻原年(みのる)様、和子様ご夫妻、ようこそお出で下さいました。ゆっくりしてって下さい②本日は R I 2 6 0 0 地区関邦則ガバナーの公式訪問です。本年度方針の話をしっかり伺います。例会終了後、記念写真の撮影があります。湖畔の「空へ」の像の前に集まって下さい③7月25日の長野日報に暑中見舞いの広告を出しました④地区から九州北部集中豪雨災害被害者への義捐金とスリランカ洪水被害への義捐金の依頼が来ています。地区の目標額は100万円。各自各500円ずつ、合計1000円をお願いします。締切が8月4日なので、今日ざるを回しますので協力をお願いします⑤次回は新年度方針を残りの役員に語ってもらいます。理事会も開催します⑥8月18日午後6時30分か

ら納涼例会です。家族の方も奮ってご参加下さい。

◆クラブ協議会（ガバナー公式訪問）・関邦則 2600 地区ガバナー＝2017-18年度のガバナーを務めさ

せていただき
ます長野ロー
タリークラブ
の関邦則で
す。本日は6
番目の公式訪
問です。



「共に歩む

1年」としたのは、皆さんと一緒に考え一緒に歩んでい
きたいとの思いからです。私は建築の分野で仕事をして
おります。RCには1990年に入会しました。200
0年に若麻績好美さんがガバナーを務めた折に地区のこ
とを少し勉強しました。

毎年1月に米国のサンディゴで開かれる国際協議会で
RIの会長エレクトの方針をお聞きしました。世界から
539人のガバナーエレクトが集まりました。結構みっ
ちり勉強をする場になっております。本会議、分科会が交
互に行われ1日に4つずつこなしていく。最初の開会本
会議でイアン・ライズリー会長エレクトからRIテーマ
が発表されました。このパワーポイント上に映し出され
ている写真に写っている黒人の方がライズリーさんの次
の会長さんに予定されていましたが、この方が7月に入
って亡くなりました。25日にお葬式があったようです。

ライズリーさんはオーストラリアの公認会計士で、メル
ボルンの近くの町の出身。自宅は東京ドームの1.5倍
の広さがあると言われております。RIの今年度のテーマ
は「変化をもたらす」です。奉仕を通じてロータリーに変
化をもたらせるということを自分は信じていると言っ
ています。基本的にRIの戦略計画という方針に沿って三
つの戦略的優先事項の説明をされています。その三つと
は①女性会員の増加を中心にしたクラブのサポートと強化②
人道的奉仕の重点化と増加③ロータリー公共イメージと認
知度の向上の3点です。人道的奉仕の項目はポリオ撲滅
まであと少しというところまで来ています。今年の募金
目標は3500万ドル。ゲイツ財団ではその2倍の7000万
ドルを出しましょうということです。合計では1億500万
ドルになります。もう一つは恒久基金と言うものがあり
ます。2025年までに20億25

00万ドルにしたいという目標を掲げています。もう一
つは人道的奉仕プロジェクトに費やした時間と費用をHP
の中にあるクラブセントラルに入力できるようにしま

すので、皆さんも入力し
て下さいと言うお願いが
ありました。ほか環境対
策という話が突然出てま
いりまして、来年の4月
22日までに、1会員が
1本の植樹をしようとい
うことです。120万の

ロータリアンがいるので、120万本の木が増える計算
です。

地区の方針ですが、それぞれの計画書に掲載されてお
りますので、読んでいただくということにしたいと思
います。自分のクラブを「変化」という言葉から見つめ直
して欲しいと思います。それに伴って地区方針を「アッ
プデートマイクラブ」としました。皆さんはスマホなど持
っていて常に更新していますよね。そんな中でロータリー
だけが変わらないという理由は何もないわけです。変
えるというよりは進化しなければならないということです。

行動計画ではぜひRI会長賞を達成していただきたい
と思います。ロータリーの活動情報の理解と促進という
項目では会長挨拶や卓話の中でロータリーの話題をぜ
ひ取り上げて欲しいと思います。そしてIT化の促進と情
報発信、クラブ戦略計画の促進、1会員が少なくとも1
本の植樹達成などをお願いしたい。寄付の目標も昨年度
とは変えていませんが、ぜひ協力をお願いしたい。寄
付ゼロクラブ、寄付ゼロ会員がなくなるよう頑張っ
てほしいと言われておりますので宜しくお願いします。

◆今後の例会日程

8月4日	金	クラブ協議会（新年度方針挨拶）
8月11日	金	法定休日
8月18日	土	納涼夜間家族例会（午後6時30分 点鐘・ぬのはん）
8月25日	金	クラブフォーラム（出席率向上・表 彰）
9月1日	金	ゴルフ例会